中村さんら3氏表彰

県文化懇話会賞・新人賞贈呈式

（左から）熊本県文化懇話会の村上輝和代表世話人と、受賞者の中村賢次さん、坂本健さん、野口実柑さん＝29日、熊本市中央区

第60回熊本県文化懇話会賞と新人賞の贈呈式が29日、熊本市中央区の熊本ホテルキャッスルであり、懇話会賞を日本画家の中村賢次さん(62)、新人賞を彫刻家の坂本健さん(48)と小説家の野口実柑さん(50)＝いずれも同市＝に贈った。

中村さんは崇城大芸術学部美術学科教授で、熊本の日本画壇の第一人者。多彩な画風で展覧会の入賞・入選を重ね、文化財の修復や後進の育成に貢献してきた。日展特別会員。

尚絅大短期大学部幼児教育学科教授の坂本さんは、白日会創立100周年記念展の彫刻部門で最高賞を受賞。野口さんは、第54回九州芸術祭文学賞の最優秀作に選ばれた。

贈呈式には約300人が出席。受賞者を代表して中村さんが「受賞は『これからも熊本のために頑張れ』という意味だと受け止めている。みなさんと協力しながら文化発展のために頑張りたい」と謝辞を述べた。第66回県芸術文化祭奨励賞と第9回子ども芸術文化未来賞の表彰式もあった。

式に先立ち、県文化懇話会と県文化協会の総会があり、2025年度事業実施計画など5議案を承認した。

（澤本麻里子）